

11月度 例会 山行報告書		報告者	神戸	参加 メンバー	CL:神戸
11月度 個人 山行報告書		報告日	12/14		
山域	奥美濃	山行日	2011/11/23(水)		
山名	高賀山				

山行目的	秋の山を楽しむ	コースタイム(天候:天気図記号)
------	---------	------------------

配布先
集会:12
山行:1
リーダー-
原紙:集会担当者

ルート図(地図を見て正確に)

2.5 刀分の「地図」: 下洞戸

11/23(水) 曇り
 9:20 登山口駐車場発(460m)
 9:40 林道、東屋(610m)
 10:05 不動岩屋(810m)
 10:20 一本。
 10:35 御坂峠左折(1078m)
 11:00 高賀山頂(1224m)
 11:20 峰稚児神社(1120m)
 11:25 御坂峠、一本
 11:45 岩屋
 12:05 林道、東屋
 12:20 登山口着

林道、東屋の楓

標高断面

山行報告 高賀山は、瓢ヶ岳、今淵ヶ岳とで高賀三山と呼ばれる信仰の山。雪のついた白山が望めることを期待して晩秋の奥美濃にでかけた。
 【登山口】関市洞戸 高賀神社を過ぎ、真っ赤なドウダンツツジが印象的な林道終点の駐車場に駐車する。
 【登山概要】駐車場には10台程度止まっていた。沢の音が聞こえる道を進むと、近くで猿(?)の声がする。熊が出ない事を祈り、鳴声を返した。林道の東屋でツアー客を追い越すと、石段で整備された道に入る。意外に広葉樹が多く、落ち葉でいっぱい谷筋の道だ。ところどころで楓が紅葉している。植林された峠に出ると心配していたよりは雲が高かった。峠を左折して尾根道に行くと岐阜の平野側も望めた。峠から30分程で頂上に着く。一等三角点に並んで細めのお墓のような塚がある。江戸時代のものかで歴史を感じる。期待していた雪の着いた白山方向は望めた。天気が下り坂なので休憩せずですぐ下山。峠から峰稚児神社に立ち寄る。その先下山道があったが、笹がかぶって不明瞭なので往路に戻った。淡々と下り、一時間ほどで登山口に着いた。

確認
(リーダー)
神
11/11/24
戸
作成
(報告者)
神
11/11/24
戸

リーダー所見 谷筋の道なので展望がなく暗い道かと思いきや、意外と開放感のある良い登山道だった。天気が良ければ御嶽も見えるようだ。



エピソ

高賀山頂上